

## 第22回日韓漁港漁場漁村技術交流会議

日韓漁港漁場技術交流会議は、平成10年に第1回の日韓漁港技術交流会議が開催されて以来、平成16年の事業統合に伴う名称変更（日韓漁港漁場技術交流会議）、平成24年度の名称変更（日韓漁港漁場漁村技術交流会議）を経て、日本と韓国で交互に開催しているものです。

令和元年度は第22回目の開催として、6月25日～27日に韓国済州島済州（チェジュ）市（交流会議・視察）、西帰浦（ソギポ）市（視察）において、「漁村・漁港の再生方向」をテーマとして、日本側2名、韓国側2名の発表が行われ、日本側12名、韓国側16名の両国代表団（他に関係の参加者約40名）による活発な意見交換が行われました。

また、交流会議と併せて「美しい漁港造成事業」による漁港整備が行われている「金寧漁港」などの現地視察も行われました。

令和2年度は、日本での開催を予定しています。



交流会議での記念撮影

活発な質疑応答



金寧漁港で説明を受ける

整備中の金寧漁港にて